しんぶん**赤旗**を
お読みください
日刊3,497円／月
日曜版823円／月
申込み　363-1450

民主なかがわ

第163号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町１５７
荒中マンション１階
電話　３６３－１４５０
FAX　３５２－７８０１

市政転換に大きな一歩

いわき正光さん29％、当選河村たかし市長

４月23日投開票された名古屋市長選挙で、いわき正光候補（日本共産党・革新市政の会自主支援）は、１９万５５６３票（得票率29・17％）、中川区で１万６４６２票（同27・99％）を得ました。河村たかし現市長は、４５万４８３７票（同67・84％）、中川区で４万８４９票（同69・46％）で当選しました。投票率は、36・90％で、前回を２・45％下回りました。

選挙結果をうけ、あいさつするいわき正光さん（いわき事務所で）

「木造化支持」とは言えない

河村市長は、当選を確実にした記者会見で、「市民税減税と合わせ、木造天守閣に対する『住民投票』の意味合いがあった」と述べ、市民税減税、名古屋城天守閣木造化完成に市民が賛成したかのような評価を行いました。しかし、投票の出口調査でも、投票の際に重視した点として、「減税」は32％でしたが、「木造化」については10％と低く、「急ぐべきでない」という意見が全体の39％、河村市長を支持した人の36％も「急ぐべきでない」としており、市民が支持したとは言えないものです。

暮らし・福祉守るには

日本共産党は、「暮らし・福祉を守るためには、市民税減税が金持ち優遇、市民サービス削減になっており廃止すること。５０５億円の建設費の木造復元は急がず市民合意を得ること。市政運営について強引な手法の河村市政を変えること」を掲げました。いわき候補は、**「ストップ！木造化５０５億円」「ストップ！金持ち減税」「ストップ！税金無駄遣い」**を公約にし、この点から、日本共産党は自主支援しました。他党も、「強引な河村市政を変えよう」という点からいわき候補を応援しました。

	いわき正光（共産自主支援）	河村たかし（減税日本推薦）	2013 柴田たみお（共産党推薦）	2013　藤沢忠将（自民、民主）	2013河村たかし（減税日本推薦）	２０１６日本共産党 参院比例
中川区	１６，４６２（２７．９９）	４０，８４９（６９．４６）	５，５４４（９．１２）	１６，４８１（２７．１０）	３８，７９３（６３．７８）	９，０４８（１０．９３）
名古屋市	１９５，５６３（２９．１７）	４５４，８３７（６７．８４）	６７，３５３（９．８０）	１９２，４７２（２８．００）	４２７，５４２（６２．２０）	１１０，７２３（１２．０１）

表の（）は、得票率％　投票率36.90％（前回39.35％）中川区33.41％（前回35.75％）中川区有権者177,731人

税金投入の見通し調査

今後、木造復元の契約後、入場料でまかなえるか調査を行うことになっています。「税金投入」となれば、暮らし・福祉に大きな影響を与えます。また、天守閣解体が２０１９年９月の予定で、それまでに文化庁の許可も必要です。まだ解体まで２年と５カ月。その間、２０１９年４月に市会議員選挙があります。市民の声を踏まえた見直しが求められます。

暮らし守るため全力

24日朝、月東義博さんと江上博之市議が、高畑で、決意を話しました。

5月の早朝宣伝

1日（月）あおなみ線小本
2日（火）下之一色
9日（火）JR春田
12日（金）高畑
15日（月）金山
16日（火）名鉄山王
19日（金）万場小橋
23日（火）近鉄伏屋
25日（木）あおなみ線荒子
26日（金）昭和橋
30日（火）JR尾頭橋
7時半から8時10分

憲法記念日宣伝

5月3日（水）
11時　尾頭橋旧清水屋前
11時20分　五女子

弁護士法律相談5月18日（木）午後6時半電話３６３－１４５０江上事務所